

「宮古地域研修会を終えて」

1. 趣 旨

本年度は東日本大震災で大きな被害をうけた宮古地区で研修会を実施します。三陸復興国立公園「浄土ヶ浜」の視察、震災ガイド「学ぶ防災」の活動見学、また7月に開館した崎山貝塚縄文の森ミュージアムの見学を行ないます。

いろいろな方々との交流を通してガイドとしての資質向上と「おもてなしの心」を培っていただき、それぞれの地域でガイド活動に活かしていただく。

2. 期 日 平成 28 年 10 月 15 日（土）～平成 28 年 10 月 16 日（日）

3. 研修内容

- (1) 三陸復興国立公園「浄土ヶ浜」の視察
 - ※園地内でのもてなし隊のガイド
 - ※浄土ヶ浜遊覧船マリンガイド
- (2) 崎山貝塚縄文の森ミュージアムの視察
- (3) 三陸鉄道乗車
- (4) 震災ガイド「学ぶ防災」体験

4. 参加者 12 団体 42 名

	出席団体名	参加人数
1	九戸城ボランティアガイドの会	6
2	天台寺観光ボランティアガイドの会	1
3	御所野遺跡を支える会	2
4	盛岡ふるさとガイドの会	5
5	花巻観光ボランティアガイドの会	2
6	遠野ふるさと観光ガイドの会	3
7	みちのく民俗村ガイドボランティアの会	3
8	いさわ散居ガイドの会	1
9	いわいの里ガイドの会	1
10	釜石観光ボランティアガイド会 夢ふれあい隊	4
11	稲瀬町歴史遺産ガイドボランティアの会	2
12	宮古もてなし隊	12
	参加者合計	42

5. 日程表

	場所・内容	所要（移動）時間
15日		
10:00	盛岡駅西口ロータリー集合（点呼・バス乗車）	
	↓	
10:10	盛岡駅西口ロータリー出発	〔盛岡～宮古間 約2時間半〕
	↓	
12:40	浄土ヶ浜レストハウス着 昼食・浄土ヶ浜散策	
	↓	
14:00	棧橋へ移動開始（宮古もてなし隊のガイド）	約15分
	↓	
14:30	浄土ヶ浜遊覧船乗船（遊覧船マリンガイド）	約40分
	↓	
15:30	浄土ヶ浜第1駐車場発（バス乗車）	
	↓	
16:00	崎山貝塚着（職員による説明）	約60分
	↓（2班に分かれて視察）	
17:00	崎山貝塚出発（バス乗車）	
	↓	約20分
17:30	宮古ホテル沢田屋着	
	↓	
18:00	交流会開始～終了（20:00）	
16日		
8:30	ロビー集合	
8:50	宮古ホテル沢田屋出発（バス乗車）	
	↓	約20分
9:05	宮古駅着	
9:18	三陸鉄道乗車	
	↓	約20分
9:39	田老駅着（学ぶ防災体験）	約60分
	↓	
10:40	津波遺構たろう観光ホテル発	
	↓	約30分
	浄土ヶ浜第2駐車場立ち寄り	
	↓	
11:00	宮古市魚菜市場着	〔宮古～盛岡間 約2時間半〕
	↓	
11:20	宮古市魚菜市場発	
	↓	
13:45	盛岡駅西口ロータリー着（解散）	

10月15日(土)

○三陸復興国立公園「浄土ヶ浜」



宮古もてなし隊と浄土ヶ浜ビジターセンター職員のガイドで浄土ヶ浜を散策。震災の記録と台風の爪痕を視察。三陸ジオパークについても学んだ。

○浄土ヶ浜遊覧船



遊覧船マリンガイドの説明で洋上からの浄土ヶ浜を視察。ウミネコの餌付けも体験。

○国指定史跡「崎山貝塚」縄文の森ミュージアム



施設職員のガイドで屋内・屋外の公園を視察。

○三陸鉄道



宮古もてなし隊のガイドで宮古駅より田老駅まで乗車。

○田老地区「学ぶ防災」



万里の長城とも呼ばれた世界一の防潮堤、海拔 10mの田老のスーパー防潮堤の上で防災ガイドの説明を受けた後、津波遺構第 1 号に認定された「たろう観光ホテル」にて津波のビデオを鑑賞。

～ 終わりに ～

研修会テーマを「震災復興と防災」として今回は実施致しました。

宮古地域の今回は沿岸地域に絞っての研修会となりました。震災から 5 年経過しての沿岸地域の復興状況の視察、今年岩手県を襲った台風 10 号の被害など災害の爪痕が目に入る研修となりましたが、いずれの災害をしてもボランティアの方や住民協力してのお手伝いにより復興は進んでおります。観光に携わる者として、元通りになった時、以前よりも知識あるガイド、印象に残るガイドができるようにしていきたいと思っております。

ご参加いただいた皆様におかれましては、今回の研修のテーマでもございました防災につきまして、“いつ来るかわからない災害に対しての備え” など研修会で経験したことを活かして、今日より明日、明日より明後日と内容の濃いガイドをしていただけたらと思っております。ご参加いただきました皆様本当にありがとうございました。

岩手県観光ボランティアガイド連絡協議会
会長 西村 義松

